

著者略歴

三秋 尚 (みあき・たかし)

- 1925年 岡山市(旧御津郡今村)に生まれる
1948年 九州大学農学部卒業
1949～63年 岡山県職員(畜産課、中福田家畜保健衛生所、酪農試験場、酪農大学校)。
1963～74年 岡山大学助教授(農学部畜産学科)。
1974～91年 宮崎大学教授(農学部草地学科)。
1991年 宮崎大学名誉教授。
1968年 農学博士、専門は草地学、地域農学、モンゴル牧畜論。
1987年 草地学会賞(斎藤賞)受賞。
2006年 瑞宝中綬賞受賞。

主要な著書は飼料作物・草地の研究(共著、養賢堂、1971)、サイロとサイレージ(共著、デーリイ・ジャパン社、1978)、飼料作物学(共著、文永堂、1980)、大草原の声が聴こえてくる(鉱脈社、1991)、モンゴル入門(共著、三省堂、1993)、モンゴル遊牧の四季(鉱脈社、1995)。

蒜山酪農地域の形成

平成21年3月発行

発行所 社団法人 岡山県畜産協会

印刷所 株式会社 創文社